

いきいき男女共同参画

現場に触れふくらむ夢

◆中学生「1日保育士」体験◆

市内中学校では総合学習の一環として、小売店や保育園、介護施設など、さまざまな職場での体験学習を行っています。飯山市立第二中学校では3年生の生徒7名がしろやま保育園で保育の現場を体験しました。



△お昼寝中に手づくり遊具の作成

将来の職業選択について男子の一人は「保育士をぜひやってみたい」また「自分がやりたいと思う仕事は女性の多い職場でもチャレンジしたい」と答えました。女だったらいいなあ、男だったらいいな所が有利だなといったことがあるかという問いに「男だったらもつとスポーツができる」「サッカーを思い切りやりたい」「少し男子の方が、遊びの面で自由な気がする」との意見です。

雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保に関する法律(男女雇用機会均等法)の中で事業主は、募集・採用の際に女性労働者に関する差別を禁止しています。また従来は女性労働者が占めていた職場で、看護師や保育士として働く男性がいます。



△仲良く子どもたちと遊ぶ男子生徒

職業生活の入り口で男女の均等な機会が確保されることが大変重要です。

長野県内で働く保育士4952名のうち男性保育士は79名(1.6%)となっており増加傾向にあります。(県統計H18調べ)さまざまの可能性を秘めた生徒達のこれからが楽しみです。

「男女共同参画推進条例」学習会開催

飯山市第4次総合計画(前期基本計画)また、平成20年までの3カ年実施計画の中で「男女共同参画推



△推進委員とコミュニケーターが研修

進条例制定」があげられています。男女共同参画推進委員会は、この条例について、理解を深めるため、長野県ユマニテ・人間尊重課ユニットリーダーの関真二さんを講師に学習会を開催しました。当市では平成17年3月「男女共同参画計画」が策定されましたが、現在、推進条例はありません。県内では19市中12市が制定済か策定中です。長野県条例は平成14年に議会と知事部局

が共同で条例案づくりをし制定しました。学習会では「条例とは?条例がなぜ必要なのか。条例ができるか?何がかわるか?」等々研修しました。推進委員会では今後、ゆつくり時間をかけながら、飯山市の条例制定について、さらに学習や議論を重ね検討していく予定です。

参加者募集! 働き方・暮らし方を 問いなおす

県では次の日程で公開セミナーを開催します。
▼平成18年8月30日(水) 13時30分~16時▼場所 長野県男女共同参画センターあいとびあ(岡谷市)
【対談】竹信三恵子さん(朝日新聞記者)×清川輝基さん(チャイルドライン支援センター) ▼参加費無料 ※市のマイクロバスで行きますので参加希望者は8月24日までに人権政策課までお申し込みを。

未来通信

新たなチャレンジ

未来講座スタート

今年度の講座がスタートして、毎日たくさん受講生で活気にあふれています。資格取得・スキルアップを目指して学びたい、趣味を持って生活を豊かにしたい、運動不足を解消したい、それぞれ目標を持って元気に受講しています。

訪問介護員養成研修2級課程

高齢社会が進行している現在、介護を必要とする人が増えています。介護保険が施行され、在宅サービス業への就労を希望する人や、日常生活に必要な介護の知識や技術の習得を希望する人も増加しています。



女性センター未来では、資格取得講座として、今年度は訪問介護員2級課程に取り組みました。受講生を募集したところ20代から50代までの23人の方から申込みがあり、このほど開講式が行われ、講義がスタートしました。受講の動機は、介護職に就職したいという方が大部分でしたが、親の介護に生かしたいという方、今の仕事に生かしたいという方もおられます。これから11月まで、サービス提供の基本視点、高齢者福祉の制度、障害・疾病の理解、介護技術の習得などの講義や技術講習と、施設実習を合わせて130時間のカリキュラムを学び、資格取得を目指します。

郷土料理と 行事食講座

地域に伝わる料理の講座を開催しています。昨年発行された「信州いいやま食の風土記」と、今年発行された「飯山の食ごよみ」を編纂された「飯山食文化の会」の会員の方々に講師に、この地域の伝統料理「笹ずし」や「いもなます」など飯山ならではの郷土の味を学んでいきます。毎月1回開催して、その時期に採れる旬の食材を使って、なつかしい料理を作っています。第1回は7月に開催され、笹もち・にらせんべい・ぜんまいの白和え・塩丸イカの酢の物を作りました。



仏像彫刻入門講座



初心者向けの講座で、丸木仏を作ります。直径5~6センチのいちようの丸木を削ってお地藏さんを彫っていく作業です。彫刻刀を持つのは学生の時以来という方々です。指先に集中して、心を込めて少しづつ彫っていく静かな時間が流れていきます。



男の料理入門講座

基本的な包丁の使い方から始めようをテーマに4回コースで学んでいます。米のとぎ方と水の量、包丁の使い方や切り方等、基本的なことから始めました。主菜・副菜等バランスのとれた献立も学んでいます。参加者は「家族が出かけて1人のときは自分で作れるようにしたい。」「1人暮らしなので健康の元の食事作りの幅を広げたい。」「家で時々作っているがレパートリーをふやしたい。」など、それぞれ目標を持って取り組んでいます。1回目は「簡単肉丼・うざく等」2回目は「笹ずしとひや汁」に挑戦しました。家でも作ってみたいと意欲に燃えて楽しく実習しています。

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990 (内線 371)
E-mail: jinken@city.iiyama.nagano.jp
いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543
E-mail: center-mirai@city.iiyama.nagano.jp